留学生インターンシップin GIFU 成果報告書

【岐阜大学　工学部　機械システム工学科】
【氏名：楊麗春(ヨウ レイシュン)】

【受入れ企業：株式会社武芸川精工 】
【インターン実施期間：2016年9月12日～9月16日】

この企画に参画した理由

■このインターンシップに参画した理由は何ですか？

　私は岐阜大学・大学院で機械システム工学を専攻しています。その専攻に関連する会社で実習して、実務を経験すると共に日本の企業文化を知りたいです。大学院卒業後の進路として日本で就職を希望していますので、それににつなげたいです。

　早い段階で日本の会社員として必要な能力・知識を得たいと思っています。より多く自分の専攻と関係する知識を得ると共に、専攻以外でも多くの知識を身に付けたいです。日本の働く人達と交流をし、働くことを経験し、理解したいと思います。実際に経験することでその仕事に対する向き不向きの判断材料になります。また、多くの人と接触することで度胸を身に付け、自分のコミニュケーション能力や社交能力を向上させたいです。

　インターンシップに参加することで、今の自分が日本の会社に就職したときにどこまで通用するのかを試すことができます。私は自分のいろんな実力が足りないと知っています。

　いろいろの業界を知ることができ、自分の就業の方向を明確にできます。インターンシップに参加して自己分析が可能ということです。何を得たいのか？自分に合っているか考えたり、そのために自分がすべき事は何か？などしっかりこの機会にじっくり考えて自己分析をします。それで日本で就職活動が有利になると思います。

5日間のインターン報告　DAY 1

AM

換気扇フイルターの取り付け、カバーパネルの取り付けを行う、アルミフレームとカバーパネルはネットにてミスミで購入します。

PM

換気扇の外箱を組み立てます。

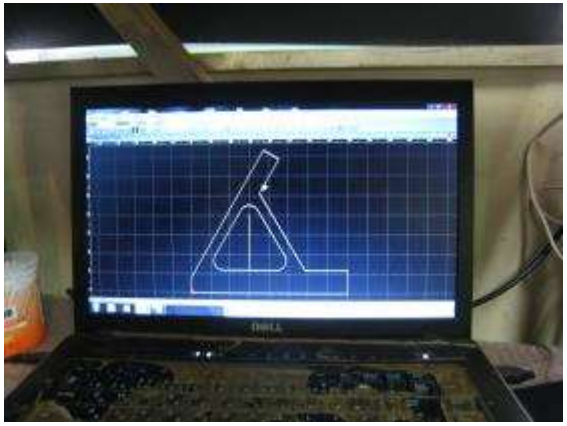
最後にモータの配線作業をして、電源を入れ回転確認をして、作業を終わりました。

●企業コメント　（担当：　梅村　和義　）

説明に対しての理解力はすばらしく期待以上の速さで組立できました。
又、作業も楽しそうに取り組んでみえ、好感が持てました。

5日間のインターン報告　DAY 2

AM



ワイヤーカット機のケーシングとベアリングプレートのかけかえを行ってから、ミストコレクター用のパーツの、ブラケットのCAD図とそれを利用したプログラムの作成を行った。これも位置出しの時と同様、何度か似たようなことを繰り返すうち指示を待たずに次の作業を行うことが見られました。

PM

ケーシングのかけかえを行いながら、もう１台のワイヤーカット機でブラケットの加工段取りを行った。２個目は位置出し面が変形しており、１個目同様に苦労しての作業となった。余った時間は加工し終わったケーシングのピンチェックをしました。

●企業コメント　（担当：横井　聖也　）

日本語を全てに理解していないだろうにもかかわらず、想像以上に
作業はスムーズに進みました。又、興味のある作業に関しては
積極的にかつ素早く取り組み、質問もされました。

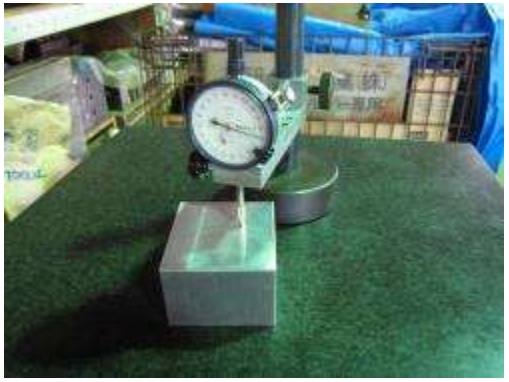
5日間のインターン報告　DAY 3

AM

万能治具フライス盤による加工実習しました。

辺面削り、端面面取り、穴あけ加工、タップ加工、ハイトゲージによるけがき作業、エンドシルによる段付作業

PM



ダイヤルゲージの使用しました。

2D　CAD図脳ラビットにより、機械部品製図の実習をしました。

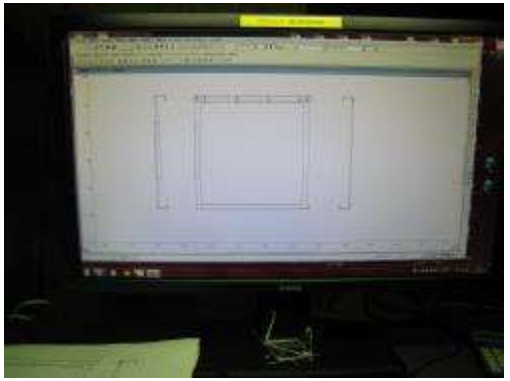
●企業コメント　（担当：梅村　和義　）

はん用フライス盤での加工には興味があまり無さそうでしたので予定の半分にして、
午後からはご本人が希望するCAD設計に変更して行いました。

5日間のインターン報告　DAY 4

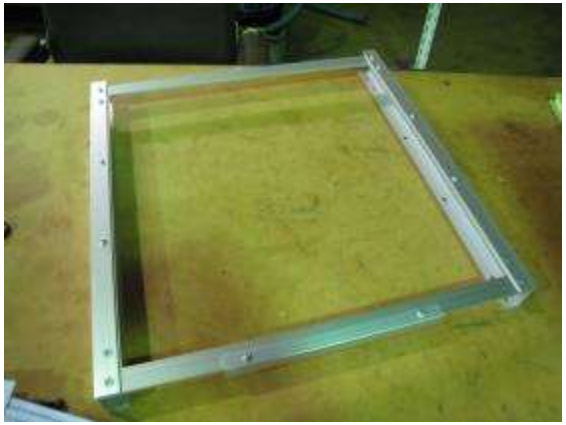
AM

社内設備オイルミストクターの部品図を製図しました。



2D　CADで製図の完成品です。

PM



オイルミストコレクターの部品です。

●企業コメント　（担当：梅村　和義　）

製図方法についてたくさん質問され興味・関心の深さを感じました。又、初めて使うCADシステムでしたが操作は素早く理解され、使いこなしてみえました。

5日間のインターン報告　DAY 5

AM

私は西脇部長さんと一緒に実習の写真を選択しました。

西脇部長さんは私にレポートを指導しました。

PM

実習報告書を作成しました。日本語を勉強しました。

●企業コメント　（担当：西脇　厳　）

報告書の作成には、実習中に書きとめたメモとスマホの辞書機能を使って文章を入力されてました。
メモには実習に係ることと、難しい日本語や専門用語について図を交えて詳しく書かれていました。
文章の作成は、熱心に終日に渡って集中して取り組んでみえました。

この会社の魅力（ベスト3）

まず御社にこのインターンシップの貴重な機会を与えて下さったことに感謝します。ありがとうございました。

1. 御社はいろいろな精密製品が加工します。
機械係：メカトロニクス精密部品、クリーンルーム向けロボットや装置の外装部品、治工具、金型用部品など,多岐にわたるする分野で高い精度と品質を求められる製品を手掛ています。
鉄、ステンレス、アルミなどの一般金属材から難削材に加えて、アクリル、ジュラコンなどのプラスチックの切削加工も実績があります。
自社製作の自動成形機を用いた特殊プラスチックの部品成形を事業化しました。

2. 御社の人は優しく、とても親切な人です。会社内部の雰囲気が気楽です、みんなと一緒に仕事をするときは楽しいです、わたしの知らないことは非常に詳しく、根気よく教えて下さいました。

3. 御社は機械加工の経験豊富な人がたくさんいます、非標準の精密部品にすごい加工技術と先進な加工設備があります。

- この会社を海外（自分の母国）にPRするポスターをデザインしてください

コンセプト：上記のポスターであなたが伝えたかったことを補足してください。

御社は機械加工の企業ですから、機械の運転を背景にして、握手するアイコンと一緒に、中日両国は共に互恵、相互促進発展を促進します。

株式会社武芸川精工の
インターンシッププログラムについて

■今回の実施業務内容

ミストコレクター（浮遊霧状油回収機）を組み立てしました。フイルターとカバーパネルの取り付けをしました。ワイヤーカット放電加工機で加工実習しました。万能治具フライスによる加工実習しました。デプスゲージとマイクロメーターとダイヤルゲージなどの使用方法を習いました。2DCAD脳図ラビットによる機械製図実習をしました。

■改善提案

機械操作マニュアルと部品の加工作業書を整備します。各種冶工具には名前は表記し、分類をして保管位置を決めます。使用注意事項を表記します。

改善ポイントとその根拠・理由：

御社は機械加工の経験豊富な人がたくさんいますが、私の講師役の方は年齢を取った人ですから、豊富な経験を若い人に継承することが必要だと思います。各種冶工具の名前を表記し分類し保管位置を固定することで使う時に探し易くなります。使用注意事項を明確にすることで工具の使用寿命が延びるはずです。

インターンシップ受講の感想

氏名:　楊麗春

各種精密測定器具の使い方を学習することは、これから仕事をする上で大変参考になりました。
色々な先進的な機械加工設備を見ることができて、機械加工のすごさに驚きました。色々な複雑な形状や多機能の部品を加工することができ、さらに機械という業界がすきになりました。
ミストコレクター（浮遊霧状油回収機）の組み立て過程は非常に楽しかったです。私が組み立てたミストコレクターが工場にで取り付けられ、実際に運転されることはとても嬉く思います。
私は卒業したら日本で設計の仕事を探したいと思っています。今回、CADによる機械製図で部品を設計する実習で、日本の機械製図の標準や習慣を勉強できて、後の就職時にとても役立つと思います。
私は今回の留学生インターンシップに参加する機会を与えてくれた「留学生インターンシップin GIFU　事務局」と「株式会社武芸川精工」に非常に感謝しています。ありがとうございました。